

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、雑音が出ることがあります。その場合は、本機から離してください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が固いもの（ボールペン、ピン、爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。正常に動作しないおそれがあります。
- タッチ操作中に指以外の部分がタッチパネルに近づくと、触れていなくてもその部分が反応する場合があります。
- ぬれた手や手袋をつけた手で操作しないでください。正常に動作しない場合があります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないときは、直射日光が当たらないようにしてください。（車用のサンシェードなどをお使いください。）
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。（使用可能温度：0℃～40℃）
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、保護のため画面の明るさを自動調整することがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録ポイントの位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- メールなどの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報（登録ポイントなど）は、万に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権について

- 著作物を無断で複製、放送、公開、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してご楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- 本機の仕様は、ARIB（電波産業会）規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機には、録画できません。

miniB-CASカードの取り扱いについて

- 使用許諾契約約款をよくお読みの上、カードを正しく入れ、次のことをお守りください。
 - ・折り曲げたり、変形させない。
 - ・重いものを置いたり踏みつけたりしない。
 - ・水をかけたり、ぬれた手で触らない。
 - ・IC（集積回路）部には手を触れない。
 - ・分解加工はしない。
 - ・高温になるところにカードを放置しない。（ダッシュボードの上など）

B-CASカードについてのお問い合わせは
(株)ピーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250